

パブリックコメントの結果について

募集期間：平成28年10月11日～平成28年10月31日

応募件数：1件

番号	応募方法	募集要件	意見等	回答
1	アイデア ポストへ 投函	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に住所がある人 ・市に対して納税義務がある人、または寄付を行う人 	<p>人口減少、少子高齢化を見据えたコンパクトなまちづくりと、それに伴う届け出制度に賛成です。しかし、それらの計画策定に当り、市街化区域と市街化調整区域の見直しが必要だと思います。</p> <p>又、高齢化と後継者不足により、農地が放任されたままの耕作放棄地、水田と居住地と入り組んで、機械化にそぐわない、農地として適さない水田等多々見受けます。これらを踏まえた農業振興地域と、居住地域のすみわけも必要かと思います。</p> <p>岩木地区はつい最近、「岩木山を背景に広がるりんご畑と田園風景」と言う昔からある地域資源、自然環境等が認められて、「日本で最も美しい村」連合への加盟が決定されました。この事を大事にしたまちづくりが大切だと思います。現在、水田の真中を切り裂く様に広がる企業の資材置場、砂利置場、居住地のど真中にある危険物のタイヤ置</p>	<p>ご意見のあった、適切な土地利用や景観の維持を行うことで弘前らしいまちづくりができることから、立地適正化計画の推進にあたっては、事業者並びに住民の方々へ周知の徹底や関係部署間との連携を密にして取り組みたいと考えております。</p>

		<p>場等、ともすれば「最も美しい村」の景観を損ね、環境を破壊している向きもないではなく、おおいにその向きになっていて目につくのが半端じゃないと思っております。届け出制度云々とありますが、間違っても目につく様な半端な許可はしないで欲しいと思っております。</p> <p>縦割り行政と言う言葉をよ〜く耳にする事があります。今こそ横のつながり、連携がなにより必要と考えます。それ等を踏まえての立地適正化計画をおおいに期待します。</p>	
--	--	--	--